



百聞は一試にしかかず

クラス全体が盛り上がるボードゲームで、体験しながら楽しく金融についての学びを深めましょう。



投資のキホンを楽しく学ぶ

教育用!

資産形成ゲーム



必須の学びだからこそ偏重しない金融教育を
総合的な金融リテラシーの向上を目的とした金融経済教育の必修化とは裏腹に、出張授業や限られた時間内での指導のため「金融トラブル」や「金融商品」などの知識に偏重した指導になるなど課題は山積しています。

体験するから立体的に理解できる

貯金などの限られた金融にしか触れていない生徒にとって、知識や情報を提供されても深い理解には至りにくいのが現状です。そこでゲームを通して社会情勢が変化する中でどうすれば自分の大切な資産を守り、形成していけるのか体験することで総合的な理解を深めることができます。

「ブラックマンデー」の
ときは、株式が下がったのに
国債は助かったんだ!

イベント5	
ブラックマンデー	
① 株式(日本) ×2倍	② 株式(米国) ×2倍
③ 投資信託(日本) -60%	④ 投資信託(米国) -100%
⑤ 国債(日本) -20%	⑥ 不動産(日本) -60%
⑦ 国債(米国) 0%	⑧ 不動産(米国) 0%

1987年10月19日(月曜日)に発生した世界的な株価大暴落

このイベントは、1987年10月19日(月曜日)に発生した世界的な株価大暴落を再現し、参加者が株式・投資信託・国債・不動産の4つの資産クラスについて、その価格変動を体験します。このイベントは、参加者が1人1人100万円の資産をもち、その資産を4つの資産クラスに分散投資し、1987年10月19日の暴落を経験し、その後の回復を体験します。このイベントは、参加者が1人1人100万円の資産をもち、その資産を4つの資産クラスに分散投資し、1987年10月19日の暴落を経験し、その後の回復を体験します。

教育用!
資産形成
ゲーム

実際の経済ニュースを題材に 金融商品に与える影響を ゲームで体験しながら学べます!



先生も生徒も、最小限の事前学習や授業準備で導入できます!

ボードゲームで楽しく体験、
金融の仕組みを自然に理解。

チーム対抗戦で競い合う設計なので、
生徒の主体性と協調性を引き出します。

POINT
1

基本的な金融商品の特長や
メリット・デメリットを知る。

事前の学習がなくても、ゲームを通じて
金融商品の理解が進みます。

POINT
2

実際の出来事と投資を
繋げてリアルに学ぶ。

過去にあった大きな出来事の経済的な影響を
疑似体験を通して理解できます。

POINT
3

チームで相談し、意見を
傾聴し合う協働作業。

ヒントカードの信頼度からチーム全員で
相談し合いながら市場の動きを予測します。

POINT
4

情報を正しく読み解き、
読解力・論理的思考力が向上。

ゲーム内で投資を成功させるために、生徒が主体的に
考えることで読解力や思考力が高まります。

POINT
5

事前の準備がなくても
楽に授業を運営できる。

同梱の「授業スライド」「補足シート」で準備時間は最小限に。
また「解説動画」付きなので、迷いなく指導できます。

POINT
6

監修:一般社団法人 日本金融教育推進協会

若者向けの金融教育のカリスマと現役学生とともに開発したボードゲーム教材です。[授業スライド]で金融の知識を得た上で、ゲームで楽しく投資を疑似体験。学生目線で学びやすさとともに、前向きに未来を思い描ける内容を追求しました。

即導入できるサポートツール付き!

教材には指導用のスライドとゲームの進行・
ルール説明動画が付いているので、最小限の
授業準備ですぐに指導を始められます。

サンプル動画は
こちらをチェック!
※動画はダイジェスト版です。



製造・販売元
子ども未来キャリア
株式会社イー・ラーニング研究所

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-38 F&Mビル6F
TEL:06-6339-4177 FAX:06-6339-4180

子ども未来キャリア



販売代理店